

建設通信新聞

CIM 檢討会から会員検討会 JACIM 年度内に方向性 2つのWG立ち上げ

「CIM（コンストラクション・インフォメーション・モーデリング）」の具体的なイメージを定めようと、日本建設計算情報総合センター（JACIC）など11団体で構成する「CIM技術検討会」が技術的な検討に入った。導入効果や技術開発の方向性などを検討し、9月から10月にもCIMに求めるレベルや具体的なイメージをまとめよう。取りまとめて向か、今月下旬以降、2つのワーキンググループ（WG）を設置し、検討を深める。

同検討会は、▽JACIC 各機関の取組状況について報告があつたほか、CIMの推進に向けた検討方針を確認し

た。検討に当たり当面は「基本問題／データモデル／属性WG」と「計測技術／情報化施工WG」の2つのWGを立ち上げることにした。

基本問題WGでは、具体的なイメージの検討や、属性データに関する技術的検討などを進める予定。JACICと

計測技術WGは、物価調査会、経済調査会を中心とする。計測技術WGは、先端建設技術センターと日本建設機械施工協会施工技術総合研究所を主務とし、情報化施工とのデータ連係に関する

WGの議論を受け、9月下旬以降に検討会を開き、2012年度で試行する事業の内容を取りまとめる。

総合研究所▽建設物価調査会▽経済調査会▽国土技術研究センター▽日本建設業連合会▽全国建設業協会▽建設コンサルタンツ協会▽全国測量設

計業協会連合会▽全国地質調査業協会連合会——の11団体が参加。オブザーバーとして国土交通省や国土技術政策総合研究所、国土地理院、土木研究所が出席するほか、必要に応じて学識経験者やゼネコン、コンサルタント会社、IT（情報技術）ベンダーなどもゲストとして招く。

4日に開いた初会合では、各機関の取組状況について報告があつたほか、CIMの推進に向けた検討方針を確認し

【建設ICT】

1. 日	2. 朝	3. 日
4. 読	5. 静	6. 中
7. 産	8. 建	7. 伊
10. 中部経済	11. 濃	8. 勢
13. 建設通信	14. 信濃	9. 毎日
16. 建設工業	15. 日本海事	10. 日刊工業